

男はだれでも一人ぼっちのボクサー!

デ・ニーロが壮絶な男の生きざまを四角いジャングルに叩きつけた!!

# レイジング・ブル

## ロバート・デ・ニーロ

キャシー・モリアティ・ジョー・ペスチ

監督 マーティン・スコセッシ

製作/アーウィン・ウィンクラー  
ロバート・チャートフ  
脚本/ポール・シュレーダー  
マルティン・マーチン  
原作/ジェイク・ラモッタ  
撮影/マイケル・チャップマン

United Artists ユナイテッド映画

A ROBERT CHARTOFF BOWEN BOWLES PRODUCTION A MARTIN SCORSESSA PICTURE

### ROBERT DE NIRO "RAGING BULL"

Produced in association with PETER SERRAO. Screenplay by PAUL SCHLADER and JACQUES SAUTON. Directed by MARTIN SCORSESSA.



# ROBERT DE NIRO "RAGING BULL"

## 嵐のような喝采のなか愛と栄光を夢にみて戦うヒーローが誕生した

# レイジング・ブル



United Artists ユナイテッド映画

### ★スタッフ★

製作.....アーウィン・ウィンクラー  
 監督.....ロバート・チャートフ  
 脚本.....マーチン・スコシー  
 原案.....ポール・シュレーダー  
 撮影.....ジェイク・ラモッタ  
 編集.....マイケル・チャップマン

### ★キャスト★

ジェイク・ラモッタ.....ロバート・デ・ニーロ  
 ジョーイ.....ジョー・ペスチ  
 ビッキー.....キャシー・モリアティ  
 ソルビー.....フランク・ピンセント



●むかし、野獣のようなファイターがアメリカにいた：

一九四九年、デトロイトのブリッグス・スタジアム。割れるような歓呼の中から、一人の英雄が誕生した。必殺のハンマー・パンチでフランスの英雄マルセル・セルダンを10ラウンドのリングに叩きつけ、世界ミドル級チャンピオンの王座に就いたジェイク・ラモッタ。人は彼を、その戦いぶり故に「ブロンクスの猛牛」と呼んでやんやの喝采を送ったが、驚くべきその前半生を知り、後の数奇な運命の転変を予想するものはその場に一人としていなかった。

●デ・ニーロ／スコシーの情熱がスクリーンに爆発する！

74年「ミーン・ストリート」以来六年。「タクシー・ドライバー」「ニューヨーク・ニューヨーク」と常に問題作を提供してきた監督マーチン・スコシー／主演ロバート・デ・ニーロのゴールデン・コンビが、三年の歳月を費して完成した強烈無比の男のドラマ。

かっぱらい、暴行などあらゆる悪に染まっていたサウス・ブロンクスのスラムから這い上がり、不屈の闘魂で49年から51年のプロ・ボクシング世界ミドル級王座に君臨したジェイク・ラモッタ。これは史上類を見ない栄光と破滅の両極を歩んだあるファイターの実伝であり、戦い続けることしか生きるすべを知らなかった野獣のような男の暗く苦いメモワール……

●迫真の白黒画面がとらえた驚異のデス・フ

イト！  
 主人公ラモッタには「タクシー・ドライバー」「ディア・ハンター」とスクリーンに衝撃のキヤラクターを刻印してきた人気演技派ロバート・デ・ニーロ。その妻ビッキーに18才の新人キャシー・モリアティ。そして弟のジョーイにジョー・ペスチという顔振れ。

監督は「タクシー・ドライバー」「ラスト・ワルツ」のマーチン・スコシー。製作は「ロッキー」「ロッキーマン」のロバート・チャート

フとアーウィン・ウィンクラー。ジェイク・ラモッタのペンになる自伝「怒れる牡牛」を「アメリカン・ジゴロ」のポール・シュレーダーらが脚色。

撮影は「SF/ボディ・スナッチャー」「マッド・フィンガーズ」の名手マイケル・チャップマン。その迫力ある黒白撮影は特筆もの。そして音楽は、タイトル・バックにP・マスカリーニのオペラ「カバリエ・ルスタイカーナ」の間奏曲が効果的に使われている。

●「これはボクシング映画史上の最高峰だ」(ニールズウイーク)

話題は今年58才になるモデルのラモッタ自身が、テクニカル・アドバイザーとして製作に参加し、デ・ニーロに自らのファイティング・テクニックを伝授していること。さらに、完全主義のスコシーと凝り屋のデ・ニーロの合意により、ラモッタ役にリアリティを与えるため、デ・ニーロが数ヶ月の間に25kgも体重を増加させたという狂気のエピソードも伝わっている。ニールズウイーク誌は「今年アメリカ映画ベスト・ワン。ボクシング映画史上の最高峰」と絶讃。デ・ニーロ／スコシーの見事なコラレーションに米興行界はいま湧きに湧いている。

●ジェイク・ラモッタの実像。

一九二一年七月十日ニューヨーク生まれ。一九四九年マルセル・セルダンをKOし世界ミドル級王座を獲得。二度防衛後、一九五一年シユガー・レイ・ロビンソンに敗れタイトルを失った。一九四一年から14年間に及ぶプロ生活中、百六戦して83勝(30KO)19敗4引分けという戦績。絶対にホルドせず、一度もダウンを喫しなかったという戦いぶりから「ブロンクスの猛牛」と呼ばれ親しまれた。引退後は少年時代のケンカ仲間ロッキーマン・グラジアン(映画「傷だらけの栄光」でポール・ニューマンが演じた)らの勧めでジョービジネス界入り。一九七〇年自伝「怒れる牡牛」を発表した。

近日 白熱のロードショー！  
 特別鑑賞券¥1200(当日一般1500円 学生1300円)の処 発売中！

日比谷映画 (591) 5353  
 連日 11:20 1:40 4:15 6:50